

令和8年度 シラバス

教科	国語	科目	国語表現（後）	必修・選択	単位数	2
教科書・副教材等	「国語表現」（大修館書店）					
学習の到達目標	言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 (1) 生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。 (2) 深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。 (3) 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。					
評価の観点	a. 知識・技能	b. 思考・判断・表現		c. 主体的に取り組む態度		
	実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにしている。	「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」の各領域において、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにしている。		言葉を通して積極的に他者や社会に関わったり、思いや考えを広げたり深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、進んで読書に親しみ、言葉を効果的に使おうとしている。		
評価の方法	上記3つの観点について、授業への出席状況、授業中の態度、課題等の提出状況、発表の仕方や内容、定期考査等から総合的に評価を行う。					
	単元		主な学習内容			
前期	1 言葉で遊ぶ		回文 折句（アクロスティック） クロスワードパズル しりとり 伝統的な日本の言葉遊び			
	2 無人島で生き残れ		役割を意識する 建設的な議論の進め方			
	3 日常生活の正しい過ごし方		ユーモアトリセツを書こう 順序を表す言葉 留意点・補足を表す言葉			
	4 魅力的なポスターを作ろう		コピーの役割 ポスターの目的 A I D M Aの法則 いろいろなポスター			
	5 「わが町自慢」のパンフレット作り		製本いろいろ 調べてわかりやすく書く			
	6 働く人にインタビュー		相手を選ぶ 事前準備 インタビューメモ インタビューの留意点 インタビューの編集			
後期	7 たほいやゲームをしよう		辞書らしい表現			
	8 みんなで作ろう国語辞典		辞書の構成要素 新語の発見 新しい意味・用法 命名する			
	9 「私の虫類図譜」を作ろう		鑑賞の観点 テーマ例 虫の特徴を考える 「虫」の絵のポイント			
	10 エッセイを書こう		まねて書く 原稿用紙の使い方			
	11 演説合戦にチャレンジ		評価項目を意識する 視覚資料の工夫			
	12 こちら悩みごと相談室		演説のコツ 相談者を理解する 期待される回答は？ 視点を決める			
	13 開廷！模擬裁判		裁判で必要とされる言葉の力			